

医療職の方もお持ちしています！

区分Ⅰ

# プログラムに関する研究発表

高次脳機能障害

社会生活力

チームアプローチ



11月9日(木)

13:15~18:00

## プログラムに関する取り組み

社会復帰を目的に回復期リハ病院を退院した後に多くの方が障害者支援施設を利用されています。障害者支援施設では、生活支援員のほか、PT、OT、ST、心理職、看護師など多くの医療職が関わりながら「社会リハビリテーション」を提供しています。

区分1では、障害者支援施設での実践を共有、意見交換を通じて、それぞれの立場で持ち帰っていただき、患者・利用者の支援に活かすことをねらいとします。

### 【研究発表の一部紹介】

- 回復期リハビリテーション後の機能訓練
- FIM評価を活用しその人にあった内服管理を考える
- 自立訓練センターにおける歩行自立度判定基準の作成
- 外出訓練における電子ツール（iPad）導入の有効性の検証
- 高次脳機能障害の方の集団プログラム（生活訓練事業）の紹介・取り組み
- 就労準備段階で生じるADL・IADLの問題について
- 機能訓練事業における総合的評価ツールの検討

この研究発表は、身体障害者リハビリテーション研究集会の一部になっています。同封した「オープン参加向けチラシ」をご覧ください。1日目に申し込まれますと、AMの基調講演、行政説明にもご参加いただけます。ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加ください。

参加申込書（同封したオープン参加向けチラシ4ページ目）に、必要事項をご記入の上、申し込みください。記入欄へは、『参加費→○、研究発表→I』と記入ください。

(1日目)  
参加料  
¥4,000

日付	11月9日 (1日目)			11月10日 (2日目)	合計金額	備考欄 (※必ずご利用の方や手話通訳ご希望の方は、ご記入ください。)
項目	参加費 4,000円	研究発表 (分科会) 参加区分	昼食弁当 1,000円 (お茶つき)	参加費 3,000円		
例	○	II	○	○	8,000円	
記入欄	○	I			4000円	

※2日目も参加の場合は  
参加料¥7,000です。